



2024 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 三菱瓦斯化学株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤井 政志
(コード番号: 4182 東証プライム)
問合せ先 CSR・IR 部長 涪澤 諭
(Tel : 03-3283-5041)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024 年 8 月 7 日に公表した業績予想および同 5 月 10 日に公表した配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2025 年 3 月期 通期 業績予想数値 (2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

(1) 連結業績予想数値

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 790,000	百万円 54,000	百万円 62,000	百万円 48,000	円 銭 239.69
今回修正予想 (B)	770,000	56,000	63,000	48,000	243.10
増減額 (B－A)	△20,000	2,000	1,000	0	
増減率 (%)	△2.5	3.7	1.6	0	
(ご参考) 前期実績 (2024 年 3 月期)	813,417	47,337	46,040	38,818	190.97

(2) 個別業績予想数値

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 460,000	百万円 25,000	百万円 37,000	百万円 37,000	円 銭 184.76
今回修正予想 (B)	450,000	26,000	36,000	35,000	177.26
増減額 (B－A)	△10,000	1,000	△1,000	△2,000	
増減率 (%)	△2.2	4.0	△2.7	△5.4	
(ご参考) 前期実績 (2024 年 3 月期)	400,848	15,645	37,561	31,730	156.09

修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、為替レートを円高方向に見直したことに加え、電子材料・無機化学品などの半導体関連材料の需要回復の遅れに伴う販売下振れもあり売上高は前回予想を下回る見通しですが、エンジニアリングプラスチックス事業の採算改善や一般管理費の減少、スマートフォン向けの光学樹脂ポリマーの販売好調などにより営業利益および経常利益は前回予想を上回る見通しです。

通期の個別業績予想については、連結業績予想と同様の理由で売上高は減収、営業利益は増益となりますが、為替差損益の悪化等により経常利益および当期純利益は前回予想を下回る見通しです。

なお、業績予想の前提となる為替レートは、未経過月を1米ドル145円（前回予想より5円の円高）、1ユーロ155円（前回予想より5円の円高）としております。

2. 配当予想の修正について

修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2024年5月10日公表)		円 銭 45.00	円 銭 90.00
今回修正予想		円 銭 50.00	円 銭 95.00
当期実績	円 銭 45.00		
前期実績 (2024年3月期)	円 銭 40.00	円 銭 40.00	円 銭 80.00

修正の理由

当社は、企業価値の向上を経営上の最重要課題と位置付けており、配当については当中期経営計画「Grow UP 2026」においては、財務健全性を損なわない限り減配は避けつつ、事業の拡大・成長に応じて増配を志向する「累進配当方針」を採用し、また総還元性向50%を目安に設定しています。

上記の株主還元方針および通期業績予想等を踏まえ、当期の期末配当予想を1株当たり50円とすることとしました。この結果、年間配当予想（中間配当1株当たり45円を含む）は、1株当たり95円となります。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上